

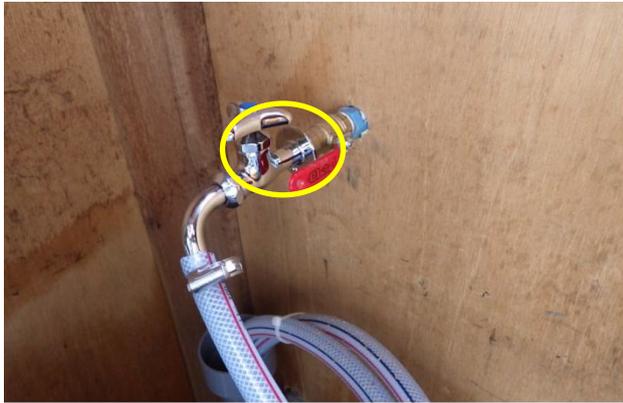
環境整備作業作業手順書
電解水作成等手順書

策定日 2016.6.15

1. 止水栓の開閉を行う



2. 蛇口の開放

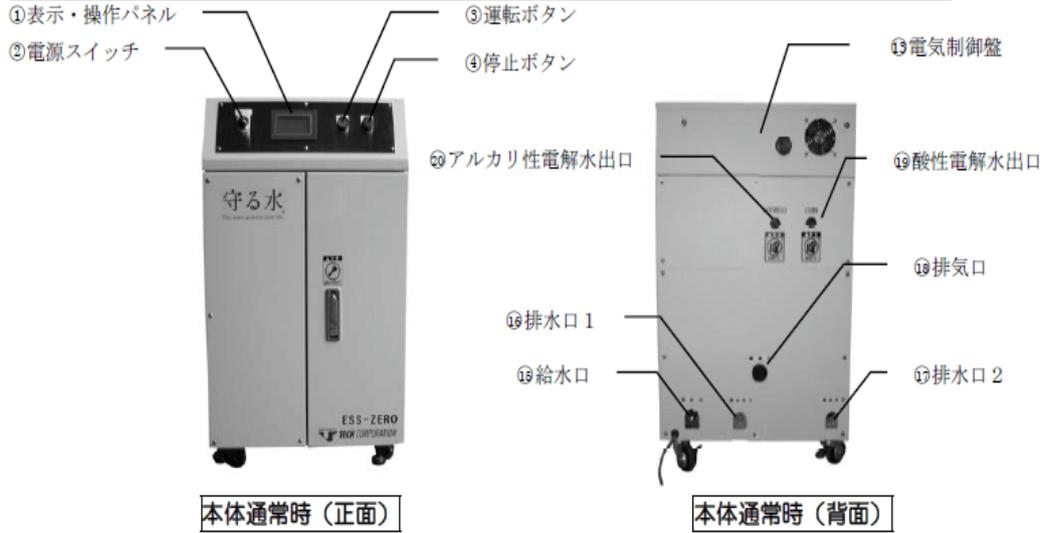


3. 生成器の異常の確認

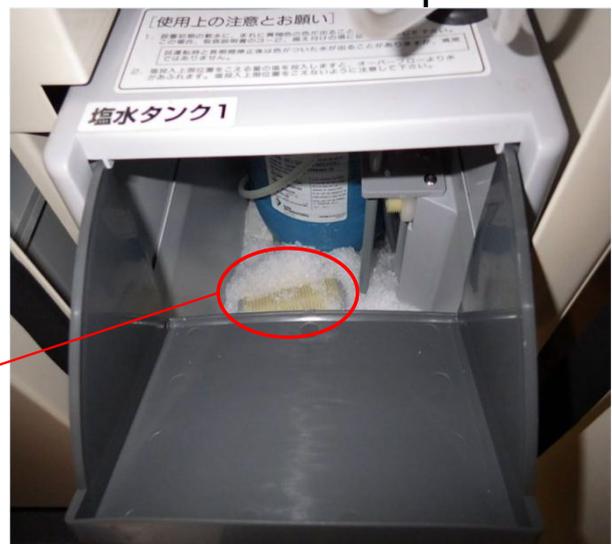
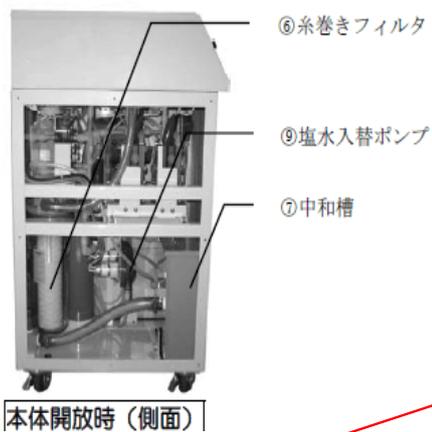
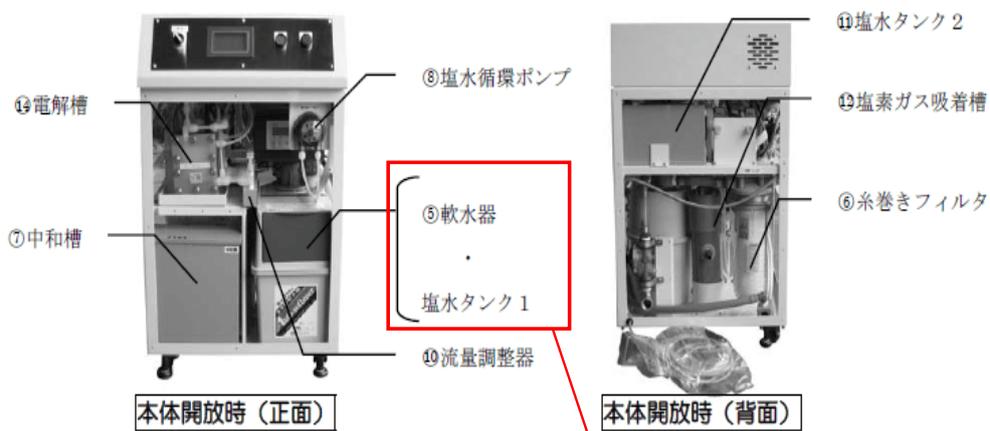


操作パネルにタッチすると正常の場合
緑色、異常の場合オレンジ色 点灯

4. 生成器内の塩の確認



※ビスで留めている箇所はお客様では開けないで下さい。
※開けた場合のトラブルは一切保証致しません。



この部分が隠れるまで塩を投入

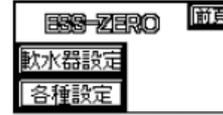
5. 貯蔵タンク残量 6. 貯蔵ホース 7. 排水バルブの確認



8. 作成量の確認 運転

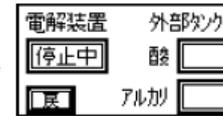
メイン画面

「戻る」 「前頁」を押すことで右記画面の表示を切り替えることができます。



状況表示

「状況表示」を押すと、現在の状況を確認できます。
 電解装置の「運転中」「停止中」を確認できます。
 ・ 外部タンクへの接続ができます。(オプション)



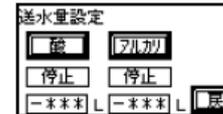
送水量設定

「送水設定」を押すと、取水口から出てくる電解水の量を設定できます。

「***」に指で触れると

7	8	9
4	5	6
1	2	3
0	←	→

 が表示されます。



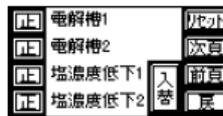
1～100%の設定ができるので任意の送水量を設定してください。

テンキー表示画面

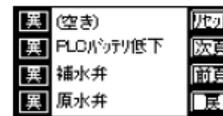
「酸」または「アルカリ」を押すと「連続」「設定」「停止」へと順番に切り替わります。
 「連続」では、停止スイッチを押すまで電解水生成を続けます。
 「設定」では、「***」に設定した水量まで生成します。
 「停止」では、取水口から電解水は出てきません。
 (酸・アルカリ、両方とも停止にすることはできません)

異常表示

装置に起こっている異常状況を示します。
 異常状態では「正」⇒「異」になります。



正常

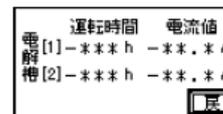


異常

異常原因を確認し復旧させた後、「戻り」を押して解除してください。
 (次頁・前頁で画面を切り替えることができます)
 塩濃度低下のエラーが出た場合は、塩水タンク1に塩水があることを確認し「入替」を押してください。

電解槽

「電解槽」を押すと、現在の電解槽の「運転時間」・生成時の「電流値」を見ることができます。



9. 水道蛇口、止水栓を閉める

作成が終了したら、水道の蛇口、止水栓を閉める
 生成器の電源は切らない事